このアプリの最終バージョンでは、米ドル、ユーロ、ポンドなどのさまざまな通貨を選択し、すべての通貨で1つのビットコインの価値を確認できるようにしたいと考えています。

そのため、これらすべての通貨から選択できる方法が必要です。そして、coin\_data.dartファイルの内部を見れば、組み込む予定のすべてのものを見ることができます。ここには、文字列のリストである定数があり、ビットコインの値をチェックするすべての通貨が含まれています。

しかし、値を表示するものを選択するには、それを行うための何らかのユーザーインターフェイス要素が必要です。

そして最も簡単な方法は、ドロップダウンボタンと呼ばれるものを使用することです。

そのため、ドロップダウンボタンはマテリアルデザインコンセプトから派生し、次のようになります。

ボタンをクリックすると、選択可能なさまざまなものが表示されます。

これをアプリに統合して、通貨リストにリストされているすべての通貨を表示するようにしましょう。いつものように、私たちの出発点はドキュメントであり、単にウィジェットとしてドロップダウンボタンを作成するよう指示しています。

価格画面に移動して、現在、nullの子があるコンテナ内にドロップダウンボタンを置きます。必要なプロパティは、itemsとonChangedの2つだけです。

そのため、onChangedは、ユーザーがそのドロップダウンから新しいアイテムを選択したときに発生し、これによりコールバックがトリガーされ、ユーザーが変更した内容が通知されます。

そして、アイテムはそのドロップダウンメニューに入るものです。これを使用するには、ドロップダウンボタンが表示するデータのタイプを指定する必要があります。

したがって、この場合は文字列になり、この場合も文字列になります。

文字列タイプのドロップダウンボタンを追加しましょう。そして、itemsプロパティ内で、画面に表示するものを指定する必要があります。 itemsプロパティには、ドロップダウンメニュー項目のリストが必要です。

そして、これはユーザーが選択できるアイテムのリストになります。

それでは、作成してみましょう。

したがって、nullの代わりに、リストを作成する必要があります。

角括弧のセットを開いて、DropDownMenuアイテムのリストを作成する必要があります。また、各ドロップダウンメニュー項目には子が必要であり、子にはウィジェットのタイプがあります。

したがって、ウィジェットをドロップダウンメニュー項目の子として配置する必要があります。

そこで、単純なテキストウィジェットを作成します。このウィジェットには、たとえばUSDなどの通貨の1つが含まれます。

現在、ドロップダウンメニュー項目には、valueという別のプロパティもあります。

これは、ドロップダウンボタンがクリックされ、ユーザーがこれらのドロップダウンメニューのいずれかをクリックすると、onChangedがトリガーされ、このvalueプロパティ内にあるものが渡されることを意味します。

そのため、テキストウィジェット内にあるものと一致させるため、USDの文字列を再度追加します。先に進んでこれらをさらに2つ追加して、ユーロ用とポンド用に1つずつ追加します。

ユーロとポンド。

これで、3つのアイテムを含むドロップダウンボタンが表示されます。ただし、通常のボタンのように、onChangedがnullの場合、通常は無効な状態になります。

したがって、このプロパティを変更しない限り、実際には表示できません。

そのため、onChanged内で、ユーザーが選択した値を送信するコールバックを作成し、その後、そのコールバック内で、その値をなんらかの方法で利用できるようにします。

これは、ユーザーがGBPの値を持っているものをタップすると、GBPがコールバックへの入力になり、printステートメントを介してアクセスできることを意味します。リロードを行うためにセーブを押して、実行をポップしてみましょう。

これで、この下のコンテナに少し下向きの矢印が表示されます。そして、それをクリックすると、3つのドロップダウンメニュー項目があるメニューが表示されます。

これらのいずれか、たとえばユーロを選択すると、そのドロップダウンメニュー項目の値はEURになります。

そして、クリックすると、onChangedによってこの関数がトリガーされ、その値がここに渡されてコンソールに出力されます。

今のところ、これが正しいかどうかを見るのは少し難しいですか？

そのため、通常、ドロップダウンボタンでは、本当に役立つプロパティの1つにvalueプロパティがあります。開始値を指定でき、通常はリストの最初の項目になります。

それでは、保存をクリックします。

これで、デフォルト値のUSDで開始することがわかります。

そして、クリックして変更するとすぐに、別の値を選択できます。

しかし、なぜドロップダウンボタンの値が更新されないのでしょうか？

BMI計算機を作成したときに使用したスライダーとよく似ていますが、ドロップダウンボタンの状態が変わったときにこの値プロパティを更新する必要があります。

そのために、新しいプロパティを作成し、それをselectedCurrencyと呼び、String型にします。

そして、ドロップダウンで最初に見たいものの開始値を持ちます。これは米ドルになります。

これで、文字列USDを使用する代わりに、作成した選択した通貨プロパティを使用できるようになりました。

また、ユーザーがドロップダウンボタンから値を選択すると、選択した通貨をその新しい値に等しく設定できます。

もちろん、これをFlutterで更新する場合は、セット状態にラップする必要があります。

そのため、これをセット状態に入れ、ドロップダウンをクリックして新しい値を選択したときに今すぐ保存をクリックすると、ドロップダウンボタンに表示される値が更新されます。

そのため、機能するドロップダウンボタンがあり、作成したこの新しいプロパティを介して、ユーザーが選択した通貨を利用できます。

これは非常によくて良いことですが、通貨リストにはさまざまな通貨がたくさんあることがわかります。新しいドロップダウンメニュー項目ウィジェットを作成し、テキストウィジェットの子であり、値を持っている、それは本当に痛いです。

代わりに何ができますか？

通貨のリストをループするループを作成し、各通貨のドロップダウンメニュー項目を作成し、それらの通貨をテキストウィジェットとvalueプロパティ内に配置できます。

FORループを作成することで既にこれを解決できると思われる場合は、次のレッスンをスキップできます。

しかし、できない場合、またはDartでループがどのように機能するかを確認したい場合は、次のレッスンに進んでください。DartのさまざまなタイプのFORループについて説明します。